



# 皆野中だより 4月号



令和6年4月8日発行 第1号

皆野町立皆野中学校 TEL 62-0432 FAX 62-0076

\*\*\*\*\*

【校訓】剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるこころ

【学校教育目標】「主体性」「社会性」「将来性」を培う生徒の育成

生徒数 1年76名 2年73名 3年85名 合計234名

## 令和6年度の幕開け

校長 板倉 邦弘

今日から皆野中学校の令和6年度が始まりました。在校生の皆さん、新学年への進級、おめでとうございます。4月5日の準備登校では、校舎内外の清掃・環境整備、そして入学式の会場づくりなどに一生懸命取り組んでくれました。ありがとうございました。そして新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今日から皆野中学校の生徒です。今年度は、1年生76名、2年生73名、3年生85名 全校生徒234名でスタートしました。みんなで協力し、切磋琢磨し、夢や希望を大きく育てていきましょう。

私は、今年度から皆野中学校にお世話になることになりました、校長の板倉邦弘と申します。保護者の皆様、地域の皆様も、どうぞよろしく願いいたします。

本日の始業式では、「念ずれば花ひらく」という言葉を紹介しました。何事も一生懸命に祈るように努力をすれば、自ずと道がひらける、夢や目標がかなうという意味です。「念」という字は「今」と「心」でできており、今日の前にあることを、心を込めて一生懸命やることを表しています。さらに「念じる」という言葉には「実践する」という意味があります。それぞれ夢や目標は違っていても、「今日の前にあることを、心を込めて一生懸命やる」そんな日々を重ねていきましょう。

入学式では、目標設定のコツは「頑張る」という言葉を使わないこと、という話をしました。頑張らなくてよいという意味ではありません。頑張ってどんなことを達成したか、どんな自分になりたいか、どんな進路を実現したいか等を具体的に文字にして目標にしよう、と話しました。大谷翔平選手は「野球を頑張る」ではなく「プロ野球ドラフト1位で8球団から指名される」という具体的な自分の姿を目標にして頑張ってきました。1年後、2年後、そして卒業するとき、どんな自分になっていたか思い描き、夢を目標の言葉に変え、達成するための行動を具体的に考え、実行していきましょう。

【学校教育目標】 「主体性」「社会性」「将来性」を培う生徒の育成

【学校経営方針】 「主体性・社会性・将来性を身に付け自立する生徒」を育成することで保護者の幸福感を高め、地域社会の活性化に寄与する

【目指す学校像】 〈キーワード〉 心理的安全性とウェルビーイング

- ・生徒が安心して学べる学校
- ・温かな人間関係で結ばれる学校
- ・自己有用感を高められる学校